

	1. 住民投票条例案に賛成又は反対に至った理由について、議員としてのあなたの考えをおきかせください。	2. 会派内で議論は行われましたか。また議論が行われた場合、会派内でどのような意見があがっていましたか。	3. 島根原子力発電所の稼働の是非について、民意を正しく反映させる方法として住民投票は適当ではないとの意見がありました。他にどのような方法がよいと思いますか。	4. 市長は、意見を述べるには「地域住民の多様な意見や専門的な知見を踏まえた総合的な議論」が必要とし、多様な背景のある議員の意見を議会できくことで、市民の多様な意見をきいたことになるとの考えを示しています。あなたはこの考えに同意しますか。回答の理由をご記入ください。また、「同意する」の場合、地域住民の多様な意見をどのように把握している／していくか、ご記入ください。	5. 条例案否決理由に「国策(国が責任を持って判断すべき)」がありました。「国と地方は対等」とする地方分権一括法や地方自治の本旨において、議員が果たす役割について考えをおきかせください。
戸田隆次 政英会					
中田利幸 信風					
西川章三 よなご・未来	賛成 原発に安全神話はない。	私たちの会派は、原発に疑問を持つ議員の会派です。	ない	同意しない	国策とはいえ、住民意志に従うものと思う。
前原茂 公明党					
又野史朗 日本共産党	賛成 島根原発で重大事故が起きれば、米子市民にも大きな影響があるため、その稼働の賛否について、住民投票において米子市民の意見を聞くことは当然必要です。住民投票は、米子市民の中でも原発について熟慮する大きな機会となります。	日本共産党米子市議団では、全員、住民投票に賛成でした。	民意を反映させる方法として、住民投票は適当だと考えます。	同意しません	国策であっても、地方の住民に影響を与えるものについては、当然、地方自治体、議会からも意見を言う権利はあると考えます。それが、地方の住民に対して責任ある行動であると考えます。
三嶋秀文 蒼生会					
森谷司 蒼生会					
矢倉強 よなご・未来	主権者である住民の考えを踏まえるのが当然の事なので賛成した。	議論は行った。全員が賛成であったが、各論では異なる所もあった。	議会があるが、住民の生命財産にかかわる重要な問題まで市議会議員に託していないと言う考えが主流と成っている今日、住民の考えを聞くことだ。	同意しない。	地方の事は地方で責任をもって安全安心を確保する責務がある。すべてを国に託すことは、責任放棄と同時に自らの存在を否定することになる。
安田篤 公明党					
矢田貝香織 公明党					
渡辺穰爾 蒼生会					